

JR東海労
大二運分会

交差点

No.311

2011年 8月8日

責任者：高原弘幸

発行：教宣部

第11回定期大会 成功裡に終了しました！

8月2日、「市民交流センターひがしよどがわ」において、第11回分会定期大会を開催し、昨一年間の闘いの総括と向こう一年間の闘う運動方針を全組合員で決定しました。

大会は、久保堃議長を選出し、高原分会長が「3月11日に発生した東日本大震災に対して分会が行ってきた支援・連帯の取り組みと、この一年間の分会組織の闘いの成果。会社からの昇給・ボーナスカットの組織破壊攻撃を許さずに具体的闘いで反撃しよう！東二運分会斎藤書記長にかけられた「報復処分撤回裁判」に連帯する闘いと、反原発、リニア構想に反対する闘い、「命令と服従」「規律と忠誠心」の労務管理に反対するために職場からの闘いを進めていこう！」と分会執行部を代表した挨拶が述べられました。

大会では、職場で発生する問題や原発に関する多くの発言が組合員からありました。また、JR西労大幹運分会渡部書記長、東海労本部から小林書記長をはじめ新幹線関西地本、各分会の多くの来賓から連帯の挨拶をいただきました。

私たちはエスカレートする会社からの組織破壊攻撃粉碎、「命令と服従」「規律と忠誠心」の職場での抑圧する社員管理反対のため、私たちが職場の主人公・救世主となり仲間との絆を深め、職場からさらなる闘いを継続することを全組合員で確認しました。組合員の皆さん！今後一年間もよろしくお願いします。